

埼玉県内の若手農業者、新規就農者、農業経営者の皆様へ

埼玉農業経営塾 presents

公開講座

農業のこれからを一緒に考えませんか？
あなたの「SHIFT」は、ここから始まる

AGRI SHIFT. SAITAMA

"稼ぐ" × "繋ぐ"

埼玉農業のミライを創るトークセッション



いま、埼玉の農業が変わり始めています。「家業」から「経営」へ。
地域を支える農家たちは、作って売だけでなく、どう稼ぎ、どう継続し、
どう次世代へ繋いでいくかを本気で考えはじめています。
このトークセッションでは、埼玉県内で活躍する若手農業者を迎え、経営者としてのリアルな声を共有。
「儲かる農業」への試行錯誤、販路拡大や人材育成、そして家業継承の葛藤まで、赤裸々に語ります。
日々の作業に追われながらも、「このままでいいのか」とどこかで感じている農業者の皆様。
限られた人手と時間に頼る今の形から、一歩抜け出し、未来へ繋ぐ農業のヒントが、ここに 있습니다。
ここから、あなたの「SHIFT」が始まります。

こんな方におすすめ！

- ✓ 農業を持続可能なビジネスとして考えたい
- ✓ 経営について学ぶ仲間がほしい
- ✓ 一歩踏み出すきっかけを探している

ミライを創るトークセッション

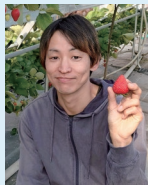
- ✓ 埼玉県で生き残る農家になるために
- ✓ 家族経営と法人経営のメリット・デメリット
- ✓ 経営者の仕事で大事なことは？

佐藤 勇介 氏 (所沢ゼロファーム／所沢市)



所沢市出身。非農家出身ながら農業に起業の可能性を見出して就農。70アールからスタートし、販売戦略や設備投資、土づくりの見直しを重ねながら、所沢の都市近郊型農業をビジネスとして成長させてきた。現在はネギ、枝豆、サツマイモ、ニンジン主力品目とし、創業9年目で売上2億円を突破し法人化。今後は地域農業のハブとなる販売・出荷インフラの構築にも意欲を示す。「所沢の農業を本気で面白くする」が信条。

鈴木 慶太 氏 (くにちゃんふぁーむ／川口市)



会社員として勤務する傍ら、父が立ち上げたいちごの観光農園「くにちゃんふぁーむ」を土日に手伝っていたが、2018年に退職し、春日部のいちご農園での研修を経て本格的に就農。翌年には農場責任者を務め、2020年に実家農園の経営に参画。2021年に代表就任後は、データ農業の導入により品質の安定化や作業時間の短縮を実現した。現在は経営規模と拠点拡大に取り組んでいる。

新井 喜好 氏 (株式会社あらい農産／行田市)



平成17年に就農後、令和4年に株式会社あらい農産の代表取締役役に就任。約45ヘクタールの水稻栽培と70ヘクタールの稲わらロール生産を行い、スマート農業技術の導入で大規模面積の効率管理を実現している。地域の耕作放棄地再生や食育体験、直接取引による「顔の見える販売」を通じて次世代への継承と地域活性化に貢献している。

コーディネーター

大野 一成 氏 (アグリコネクト 株式会社)



農業専門のコンサルティング会社「アグリコネクト」創業メンバー。平成29年度より埼玉農業経営塾の企画・講師を担当(R02・R05年度は他社)。産地開発や地域リーダー育成、マーケティング支援などを行い、全国の農業経営塾でも講師・運営として活動。支援した修了生は1,000名を超える。理念づくりから中長期計画、人材育成まで幅広くサポートしている。

日時

7月4日(金) 14:00～17:00

プログラム

- ①ミライを創るトークセッション
- ②今年度の農業経営塾についてのご案内

会場

埼玉県農業大学校 〒360-0112 埼玉県熊谷市樋春2010

参加
無料

参加申込【事前申込制】

申込フォームはこちらの二次元バーコードから



申込〆切: 6月27日(金) 17時

運営 TEL 03-5579-6122 MAIL saitama-juku@agri-connect.co.jp

主催 埼玉県農林部農業支援課 TEL 048-830-4055

生きたる“から”稼ぐ、そして未来へ“繋ぐ”
埼玉の若手農業者が本音で語るリアルな経営のカタチ